

太平洋戦争開戦から79年

再び戦争への道 歩まないために

12月8日は、日本が侵略戦争をアジア太平洋全域に広げた太平洋戦争開戦から79年です。この戦争でアジア2000万人以上、日本の310万人以上の命が奪われました。その反省の上に制定された日本国憲法は、戦争を放棄し、自由と民主主義、基本的人権の保障を明記しました。学問や言論の自由が抑圧される中で戦争へ突き進んだ、痛苦の経験からです。

戦争の道は学問の自由抑圧から



菅政権が、日本学術会議の推薦した会員の任命を拒否したのは、憲法23条に定めた学問の自由を侵害する暴挙です。前例のない学術会議への人事介入は、政府に異論を唱える者を排除する恐怖政治の一端です。

先制攻撃のための大軍拡が



菅政権は、従来の「専守防衛」の原則を投げ捨て、他国を先制攻撃する「敵基地攻撃能力保有」のための大軍拡を進めようとしています。来年度の防衛費は史上最大の5.5兆円超を計上し、攻撃兵器である長距離爆撃機や大陸間弾道弾、航空母艦の保有を目指しています。アメリカとともに他国を先制攻撃する態勢が整えられようとしています。

「戦争する国づくり」ストップを！



憲法破壊の「戦争する国づくり」を止め、世論の力で菅政権を退場に追い込みましょう。

軍拡を
進める
菅政権に
ストップ！



9条改憲反対、憲法を生かした政治を求める署名にご協力ください

日本平和委員会

2020年12月発行
一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです
<http://j-peace.org/>
東京都港区芝1-4-9平和会館4階
TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277